



菊水郷

編集／発行

大阪府立富田林高等学校
(旧富中) 同窓会

〒584-0035
大阪府富田林市谷川町4番30号
HP : <https://tonko.ed.jp/dousokai/>
E-mail : ton.do.202051@gmail.com
印刷 (株)サラト

令和7年同窓会総会員数…41,188名



保存された旧正門と石畳 (平成11年、1999年 新校舎竣工時)

令和7(2025)年度
同窓会総会ご案内

参加費無料



とき

令和7年11月15日(土)

午後2時(受付 午後1時30分より)



ところ

富田林高校 岸本記念館

総会終了後、ももせ合唱団、ダンス部、吹奏楽部の公演

【お願い】

富田林高校へのお電話は学校業務の妨げとなりますので、間違い防止のためにも、住所変更・送付停止などのご連絡は同封のハガキまたはメール、ホームページよりお願いいたします。

メールアドレス : ton.do.202051@gmail.com

●返信ハガキについて

総会ご出席、または住所変更・通信欄をご記入された方のみご投函下さい。(欠席の方は、返信不要です)

●会費納入のお願い

諸会費は同窓会活動の源であり、母校への様々な支援となります。

皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

●振込用紙のバーコードでスマホ決済ができます！

振込用紙の注意書きをご覧ください。

●ホームページをご活用下さい！

右のQRコードでアクセスして下さい。





同窓会会長就任にあたって

同窓会会長 上野 晴夫 (高23期)

今年度は3年に一度の役員改選期です。私は6月に開かれた常任幹事会で会長に指名いただきました上野と申します。土井前会長が進められた「会員相互の親睦を図る」活動を本部幹事として補佐してきましたが、今後とも継承・発展させていきたいと思っております。

同窓会の目的は「会員相互の親睦を深めること」と「母校との連絡をはかり、その発展に寄与すること」です。「母校の発展に寄与」では中高一貫校実現の支援と記念事業として岸本記念館建設が最近の大きな事業ですが、周年記念事業などにも取り組んでいます。来年度(2026年度)は高校(旧富中)創立125周年を迎えると共に、新たな中高一貫校としても10年目を迎えます。同窓会としてできる限りの支援を行うつもりです。

「会員相互の親睦」では、散策会「河内つれづれ散歩」の開催やゴルフ大会の実施を新たに企画し、講演会も回数を増やすなど親睦できる機会を増やしてきました。また、同窓会が所有している「富高山(葛城山中腹)」の視察を兼ねたハイキングも秋に実施しています。これらの実施状況は随時ホームページにアップしていますが、菊水郷にも掲載しておりますのでご参照願います。なお、新たな参加募集の案内は同窓会のホームページに掲載いたしますので、参加ご希望の方はそちらからお申込み願います。

同窓会ホームページ(<https://tonko.ed.jp/dousokai/>)をより多くの方々にご活用いただければ幸いです。

さて、3年間本部幹事を担当させて頂き、感じた同窓会運営上の問題点は次の通りです。第一に会費収入額の低さです。一昨年度は470万円をこえる会費収入がありましたが、昨年度は名簿発行もあり、会費収入は350万円を下回りました。名簿の賛助金を

含めると一昨年と同等以上の金額になると思われまので、令和7年度は450万円の会費収入を見込みましたが、現状では赤字予算を組まざるを得ません。会費は年額3,000円で、月額にすると250円、コーヒー1杯分程度です。なにとぞ会員各位のご理解を賜り会費収入の増加をお願いいたします。会費収入が増えれば、クラブ援助費も増やす事が出来ます。

第二は常任幹事会や役員会の活性化です。常任幹事は毎卒業年度で2名選定し、常任幹事と役員で構成される常任幹事会は、事業計画の決定や役員の選出などを行う同窓会の重要な決定機関であります。ところが定例の6月常任幹事会の出席者は非常に少なく委任状の提出も常任幹事総数の半分以上となっています。役員会からの議題送付などにも問題があると思っておりますので改善していきます。一方、役員会は今回の改選で7名の方が退任されましたが、新任は4名の方にとどまっています。特に若手の人材を役員に登用したいのですが、仕事との関係などで発掘が進んでいません。自薦他薦を含め、皆様からの情報をいただき役員会の活性化に繋がりたいと考えます。

今年は暑い日が続きますが、大阪では「大阪関西万博」が開催され、富田林中高生を含め多くの方々が大屋根リングやミヤクミヤクとの出会い、国内外のパビリオンの見学などを体験された事と思います。新たな経験は人生をより豊かにしてくれます。若い人達が色々な経験をできる様、同窓会もその一助となれる様努力いたします。

最後になりますが、同窓会の皆様、関係者の皆様のご健康とご多幸をお祈りするとともに、同窓会活動への一層のご支援をよろしくお願いいたします。



全ては好奇心から！

富田林高等学校 校長 上田 信雄 (高33期)

本年度、富田林高校の第31代校長に着任いたしました上田信雄と申します。同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から本校の教育活動に対し、深いご理解と多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

私自身は富田林高校、新制33期として卒業後、大学を経て大阪府の理科教員となりました。その後、教育委員会の指導主事や教頭、校長など様々な立場から教育に携わってまいりました。そしておそらく最後の所属となるであろうこの時に母校に帰ることができたことは非常に喜びでございます。一方で多くの卒業生が本校の教育にかかわりながら、支えていただいている事実に触れ感謝するとともに身の引き締まる思いを感じています。

さて、久しぶりに出会った富田林高校生の印象ですが、私たちの学生時代よりまじめに過ごしているなあと感じながら、本当に前向きに学校生活を送っている印象です。長年、化学の教員をやっていた私は、中・高6学年のそろった前期始業式で化学実験をしました。その時の声や表情などの素直な反応は、本校で校長5校目となる私にとっても最も印象的なものでした。

現在の富田林高校は、「自由な校風」「全力の伝統」を受け継ぎながら、最新の社会に適應できる「探究活動」を軸とした先進的な科学教育や国際交流・地域連携などを行う「グローバル(Global+Local)教育」といった多様な教育を行い大きな成果をあげています。

「探究活動」は、文部科学省の指定によるスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の支援を受けつつ取り組んでいます。数々の科学関係の施設や大学などの研究機関への訪問や研修、サイエンスツアー(本年度は屋久島)などの行事を行いながら、課題研究では基礎的な知識や技術の習得から課題を発見し解決に向かう道筋を計画する、自ら考え自ら解決する力の育成を行っています。このような取組はこれから増えていくであろう、大学入試での総合型選抜などにも十分対応しています。

「グローバル(Global+Local)教育」については、地元の企業と連携して地域の特産品を使った商品を開発し、全国規模のコンクールでグランプリをとるなどの地域連携を行う一方で、国際交流において修学旅行としてベトナムを計画しており、希望者の研修としてマレーシアとネパールを実施しました。また、長期・短

期の留学生が常時複数名いるほかネイティブの英語の先生が在籍しているなど豊富な経験を積むための取組みを行っております。

これらのすべての活動は、こちらがやらせるのではなく、「自主自立」の校風に沿った、生徒自身が「やりたい」という心、「好奇心」を引き出すための活動です。

中高一貫校として9年目を迎え、中学校からの進学者3クラスと高校からの入学者3クラスが、1年生の課題研究では、混合の

班を作り、2年生からは自分の進路に合わせてコースおよび理系文系に分かれて切磋琢磨しながらともに学んでいます。

これらの多くの取組みは、同窓会をはじめとする多くの皆様のご支援により成り立っています。今後とも教職員一同丸となって教育活動に邁進いたします。同窓会の皆様におかれましても、これまでと変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



母校の生徒たちに熱いエールをお願いします！

富田林中学校 校長 池嶋 伸晃（高36期）

同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。平素より本校の教育活動に対し多大なるご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

私は本年4月に第2代中学校校長として赴任いたしました池嶋伸晃（いけしま のぶてる）でございます。宜しく願いいたします。併設校である富田林高校は私の母校です。当時教えを受けた、「強烈」な英語科の先生との出会いから教職に憧れを抱き、40年を超える年月を経て、校長として着任いたしましたことに、身が引き締まる思いです。

これまで、公立高校の英語科教員として16年間教壇に立った後、令和6年度までの20年間、大阪府教育庁、教育センターで教育行政に携わりました。特に教育庁では高校の英語教育改革に関わりました。その後、人事交流で大阪教育大学教授として学生に教職の魅力を講義し、教育センターでは小・中・高校、支援学校における教員研修の業務を統括しておりました。

富田林中学校への異動が決まった時には、嬉しいという気持ちよりもプレッシャーの方が勝っていました。そうした中で迎えた入学式でしたが、校歌を聞いた際に、昔の記憶がよみがえり、母校への思いが込み上げ感動しました。高校時代、私自身厳しい家庭環境にありましたが、今にして思えば、友人・恩師の支えがあったからこそ困難を乗り越えられたと振り返っています。母校で校長として働けるありがたさを改めて強く実感すると同時に、未来ある富中生のために教職員の先頭に立って頑張る覚悟です。是非恩返しをさせてください。

生徒たちは何事にも全力で頑張ってくれています。5/31・6/1の文化祭。外来者を招いて盛大に催されました。アゴラでの中1演劇発表には2か月でここまで出来るんだと感心し、中2富中サイエンスの発表・展示では生徒の渾身の解説が力強かったです。そして、中3のミニ・脱出ゲームは観客を心から楽しませるために内容がよく練り上げられていました。「これぞとんこう生！」と実感する瞬間でした。母校の生徒たちに熱いエールをお願いします！

富田林中学校設置から8年が経ち、効果検証が今年3月の大阪府教育委員会会議で報告されました。「6年間の系統的な教育活動をおして、生徒がお互いに切磋琢磨することで、学力の向上や進路の実現はもとより、生徒の個性の伸長につながった。これらの成果は、地元市を中心とした地域や連携企業等から協力を得られたことが大きく、地域と一体となった活動を継続的に展開することが、地域活性化につながっている。」等の評価をいただきました。

設置9年目を迎え、初代中学校校長の熱い思いを受け継ぎ、私が使命として捉えていることは、①「生徒の力を伸ばす。そして、生徒の力で結果を出させる」、②「伝統・中高一貫の強みを生かし、新たなことに挑戦し続ける」ということです。常に新たなことに挑戦し、勢いのある学校であり続けたいと思っています。

同窓会の皆様のお力もお借りしながら、富中・富高の新たな歴史の1ページを作っていきたいと思っています。微力ですが、残りの教職人生で全力を尽くす所存です。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度 同窓会役員

役 職	氏 名	卒業期
会 長	上 野 晴 夫	高23期
副 会 長	北 村 晏 一	高18期
〃	赤 阪 清 隆	高19期
〃	石 崎 英 男	高20期
〃	楠 本 久美子	高22期
〃	伏 井 信 之	高23期
本 部 幹 事	建 石 和 則	高25期（会計担当）
〃	今 井 祐 子	高26期

役 職	氏 名	卒業期
本 部 幹 事	池 田 公 枝	高30期
〃	西 村 力 ナ	高30期（会計担当）
〃	遠 藤 由 美	高35期（書記担当）
監 査	遠 藤 忍	高18期
〃	堀 智 真	高26期
顧 問	岸 本 忠 三	高10期
学 校 同 窓 会 係	白 江 人 智	
〃	森 口 由 紀 子	

同窓会の
催し河内
つれづれ
散歩滝谷不動尊から龍泉寺、
富田林寺内町を巡る

高9期 伏谷 勝博 (前同窓会副会長)

5月18日午前10時に近鉄滝谷不動駅に集合。今回は参加者が少なかった。石川に架かる高橋を渡って彼方の集落の中の坂道を登っていった。左手の丘陵に植樹した桜が大きく育ち、春季には観桜が楽しめる。今でも毎月28日は“不動さん”の日として近郷からの参拝者で賑わい、この日に併せて出店した出店に、日用品や農具を買求める客も多い。当日は初芝富田林高校の通学バスが走れないので、現在も臨時休校となっている。

やがて坂を登りきり滝谷不動尊に到着。当寺は弘法大師空海が開創した由緒ある名刹であり、当初は約1km後方の嶽山の中腹にあったが、現在地に移転して現在に至っている。日本三不動の一つといわれ、眼疾平癒の霊位として眼病者の信仰も篤い。本尊参拝の後、左手の石段を登って多宝塔に参拝し、若葉に燃える対岸の景色を眺めた。石上露子が婦人会幹部として地元からの戦死者を迎え、当寺に慰霊したことを記している。

滝谷不動尊寺を後に、龍泉の集落を歩いて龍泉寺を目ざした。富田林市に編入されるまでは南河内郡東條村と称された地域である。龍泉の集落を抜けると急坂を登っていった。汗がふき出し、途中で休み休みして登っていき、やがて龍泉寺の境内に到着。山門には



立派な仁王像が鎮座しており、鎌倉初期東大寺の山門に仁王様を彫った運慶・快慶の流れを汲む慶派の後期鎌倉の作品だという。

当寺は蘇我馬子が創建した由緒ある名刹であるが高処に位置するため水運に恵まれなかった。それを解決したのが弘法大師空海と伝えられ、彼が整備した泉水が名勝庭園として残っている。当寺は場所柄南北朝争乱の際、次いで15世紀河内守護職を巡って畠山兄弟の家督相続から兵火に遭い、山門以外ほとんどが焼失してしまった。

私達は再建なった本堂下で昼食をとり、昼食後名勝の庭園を巡遊した後、坂を降って龍泉のバス停に出た。ここから定期バスで富田林駅へ出た。駅前から富田林寺内町を散策して旧杉山邸へ。寺内町は興正寺別院を中心に毛人谷、新堂、中野町、山中田の四地区から二人ずつ選出して地区の運営に当たった土地である。地域で産する河内木綿やお米、材木などの集積地として堺や八尾の久宝寺と交流が深かった。

杉山家は郡内一の豪農で、当主の孝(子)は“石上露子”のペンネームで与謝野鉄幹の主宰する「明星」に和歌を投稿して、鉄幹五才女の一人として有名になった。しかし、大地主の当主として婿養子を迎え、主人の希望から筆を折り、恋人だった東京商大(現一橋大学)の長田正平と別れ、悲劇のヒロインとして伝わっている。杉山家は重要文化財・寺内町は伝統的建造物群保存地区に指定され、近年訪問する客が増えている。私達は杉山家の住宅と広い屋敷を見学した後、ここで解散した。



倉庫業 & 貨物運送業

MARUCHO UNSO CO.,LTD.

丸長運送株式会社

代表取締役 井戸 清明 (23期生)

586-0038 大阪府河内長野市上原西町6-20

☎ (0721) 52-2845 📠 (0721) 50-1078

URL : <http://maruchounso.com>

分譲住宅・注文住宅・不動産売買・仲介

エステートアベニュー

<https://www.estate-avenue.net/>

代表取締役 水井 善幸 (高38期)

株式会社エステートアベニュー

〒584-0025 大阪府富田林市若松町西1-1903-1

TEL : 0721-20-1221 FAX : 0721-20-1222



フリーアクセス 0800-200-1201

第3回 同窓会ゴルフコンペ

高18期 遠藤 忍 (前同窓会副会長)



同窓会主催の第3回ゴルフコンペが5月23日(金)に奈良カントリー倶楽部で開催されました。

14期から26期の31名の同窓生の皆さんが参加。当日は絶好のゴルフ日和で、土井会長の挨拶の後スタートし、皆さんが楽しく親睦を深めながらプレイされました。

見事、賞を手に入れましたのは、期別対抗では16期の皆さんが優勝、個人戦では、優勝とベストスコア賞を16期の松尾照彦さん、準優勝は26期の尾崎充人さん、3位は18期の遠藤忍でした。皆さんそれぞれ素晴らしい成績を修められました。

今回も笑顔と感動が溢れる素晴らしいイベントとなりました。

また、表彰式では参加された皆さんから同窓会活動活性化のために多額のご寄付をいただきました。本当にありがとうございました。



同窓会講演会

『『広辞苑』も納得! 京都「先斗町」地名謎解き物語』開催!

高18期 土井 修一 (前同窓会会長)

第5回講演会は4月19日(土)、富高岸本記念館にて、20期杉本重雄氏を演者にお迎えして開催されました。同窓生、在校生など37名の方々が参加されました。



京都の難解地名「先斗町」の語源についての通説である「新村出博士の説に疑問を抱いたのが始まり」と氏の研究の“きっかけ”を話され、続いて諸説を紹介されました。ポルトガル語由来や古典の書籍による説、辞典の記述、カルタ賭博などたくさんの資料を基に解説されました。氏は“ポント”は土地の尖った“先”ではなくカルタ賭博の“先ばかり”に一度に賭けるという意味で、“先斗町”は当時の地域の風景や刑場があったなどの事情《先(首)ばかり》からカルタ賭博用語の「ポント」との洒落で名付けられたのではと話されました。

お話はポルトガル語や辞典の記述、多くの歴史的な書籍の記述などに及び、氏の研究の奥深さがうかがわれ、大変貴重な時を過ごさせていただきました。

あらためて御礼を申し上げる次第です。



今後の予定

- ◆河内つれづれ散歩
令和7年11月上旬
- ◆ゴルフコンペ
令和8年5月第4金曜日
- ◆講演会
令和7年12月上旬

詳細はホームページでご案内します。

小・中・高
教科書販売店
学習参考書
多数取揃え

松田頌文堂

松田 洋明 (高27期)

富田林市谷川町2-25
(富田林高校前)
☎0721(24)1885

創業明治30年

株式会社



代表取締役 辻 秀和 (高19期)

本店 大阪府河内長野市本町17-18
TEL 0721-52-2521
HP <http://www.ishicoma.co.jp>

ノバティ南館 駅前店
TEL 0721-55-1016

アニマル・レスト・ガーデン
-英国風ガーデン動物霊園 直営-
和歌山県橋本市隅田町中島1057-7
TEL 0736-36-8898
HP <http://www1.odn.ne.jp/arg/>

令和6(2024)年度事業報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1. 主な実施事業

(1) 学校支援事業

- ・部活動支援として生徒会に寄付
- ・学校案内の印刷代を支出
- ・入学式に会長出席、お祝いにフラワースタンドを贈呈(中高共令和6年4月5日)
- ・卒業式に会長等出席、お祝いにフラワースタンドを贈呈(高校:令和7年2月28日、中学:令和7年3月21日)

(2) 会員活動支援事業

- ・ももせ合唱団へ活動費を支援
- ・ゴルフ大会を開催(令和6年5月24日)
- ・講演会「気楽にサイエンス」を開催(令和6年4月20日、11月10日)
- ・散策会「河内つれづれ散歩」を開催(令和6年5月19日、11月24日)
- ・富高山視察を兼ねた葛城山ハイキングを開催(令和6年10月5日)
- ・会員からの問い合わせ等への対応

(3) 会報発行等の広報事業

- ・菊水郷の編集および発行(令和6年10月発送)
- ・ホームページの更新を随時実施
- ・名簿発行(令和6年12月発送)

(4) その他

- ・同窓会入会式を開催、会長が挨拶(令和7年2月27日)
- ・地域フォーラムにて生花体験などをサポート(令和7年2月8日)

2. 各種会議の実施状況

(1) 常任幹事会

- ・令和6年6月15日(土)午後2時より岸本記念館にて開催(出席者4名、委任状38名)
- ・令和5年度事業報告、決算及び令和6年度事業計画、予算案などを審議・了承した。

(2) 総会

- ・令和6年11月17日(日)午後2時より岸本記念館にて開催(出席者50名)
- ・令和5年度事業報告、決算及び令和6年度事業計画、予算などを報告した。その後、ももせ合唱団・ダンス部・吹奏楽部の公演を実施した。

(3) 役員会

- 毎月開催した。主な審議内容は次のとおり
- ・事業報告、決算報告、次年度事業計画、予算案の策定
 - ・常任幹事会・総会の日程決定、資料作成等の準備
 - ・菊水郷発行に向けた進捗管理、原稿のチェック
 - ・会費等収入増の検討

(4) その他

- ・菊水郷編集委員会を開催し、紙面構成、原稿の収集・作成、校正などを実施
- ・名簿発行委員会、次期会長選考委員会を開催

令和7(2025)年度事業計画

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

1. 主な予定事業

(1) 学校支援事業

- ・部活動支援として生徒会に寄付
- ・学校案内の印刷代を支出
- ・入学式に会長出席、お祝いにフラワースタンドを贈呈(中高共令和7年4月4日開催)
- ・卒業式のお祝いにフラワースタンドを贈呈、要請があれば会長等が出席(高校:令和8年2月頃、中学:令和8年3月頃)
- (・学校創立120周年記念誌の発行費用を支援)

(2) 会員活動支援事業

- ・ももせ合唱団へ活動費を支援
- ・ゴルフ大会の開催(令和7年5月23日)
- ・講演会「気楽にサイエンス」や「地名謎解き物語」等の開催
- ・散策会「河内つれづれ散歩」の開催
- ・富高山の視察を兼ねたハイキングの開催 等

(3) 会報発行等の広報事業

- ・菊水郷の編集および発行(令和7年10月発送)
- ・ホームページの更新を随時実施

(4) その他

- ・同窓会入会式を開催(令和8年2月頃)
- ・地域フォーラムにて生花体験などをサポート(令和8年2月頃)

2. 各種会議の実施予定

(1) 常任幹事会

- ・令和7年6月21日(土)午後2時より岸本記念館にて開催
- ・令和6年度事業報告、決算及び令和7年度事業計画、予算案、役員改選案などを審議

(2) 総会

- ・令和7年11月15日(土)午後2時より岸本記念館にて開催予定
- ・令和6年度事業報告、決算及び令和7年度事業計画、予算、役員改選などを報告
- その後、ももせ合唱団等の公演を予定

(3) 役員会

- 毎月開催予定(原則、第3土曜又は翌日曜)主な審議内容は次のとおり
- ・事業報告、決算報告、次年度事業計画、予算案の策定
 - ・常任幹事会・総会の日程決定、資料作成等の準備
 - ・菊水郷発行に向けた進捗管理、原稿のチェック
 - ・同窓会の組織強化と財政状況の改善や、新たなイベントの計画、準備

(4) その他

- ・菊水郷編集委員会を開催し、紙面構成、原稿の収集・作成、校正などを実施
- ・ホームページ委員会等の開催

令和7年4月

創業110年



株式会社 内本工務店

CEO 内本 務 (高25期)

〒583-0885
羽曳野市南恵我之荘5丁目2番1号

TEL 072-955-1462

FAX 072-939-9362

<http://www.uchimoto.co.jp/>

令和7年4月

創業110年

これはもう、
梅酒というより、
チョーヤです。

The
CHOYA

JAPANESE UME FRUIT
LIQUEUR



飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。お酒は適量を。チョーヤ梅酒株式会社 www.choya.co.jp

各期だより

幻の同窓会

15期同窓会幹事一同

富田林高校の益々のご隆盛お慶び申し上げます。

私たち15期生は、過去9回に亘り学年同窓会を実施して、平均90名強の参加を頂いていました。

前回の同窓会で、締めとして傘寿を記念しての開催を約束していましたが、鬼籍に入る人が増え、併せて幹事の体調不良もあり、断念するに至りました。幹事一同大変申し訳なく残念に感じています。

つきましては幹事で相談の結果、皆様から頂いた会費の残額42,508円を富田林高校同窓会に寄付させて頂く事としました。

同期生の方々にこの旨をお伝えし、この6月中旬に同窓会宛に送金致しました。

時節柄、皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、今後とも、ご厚誼を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2025年6月末日

15期3年D組クラス会

私達3年D組クラス会は、平成14年(2002年)よりコロナで中断した以外は、2025年まで毎年クラス会を開催してきました。毎回20名近くの級友が再会を喜び、すぐに高校時代に戻れるのは素晴らしいことでした。クラス会は近況報告で始まり、夕方からは知人のスナック貸し切りでのカラオケタイム、最後は「富高校歌」と「高校3年生」をみんなで肩を組んで歌い、「来年も元気で又、会おう」と約束して別れます。

しかしこの23年間には9名もの友との別れがありました。老化による身体的状況から参加できない友も増えています。これらの事情があるにもかかわらず、毎年クラス会を開催し、20名近くの級友と再会できました。ところが最悪のコロナ流行により、暫くクラス会は開催出来ず、今日に至りました。

今回80歳を節目に級友と再会したいとの声があがり、令和6年11月に懐かしい「滝谷不動駅」近くの「朝日屋」で開催しました。

久しぶりに懐かしい面々に再会出来た反面、鬼籍に入られた級友もおり、黙とうを捧げた後、一同歓談に花を咲かせました。

最後に「富高校歌」、「高校3年生」を歌い、残り少ない余生を健康で楽しく過ごせるよう、互いに願いながら別れました。



23期生さんへ

23期 吉田 孝司

同窓会、2018年(平成30年)11月10日土曜日、スイスホテル南海大阪、浪華の間、出席された方で、各クラスごとの集合写真を、

希望される方は、下記の、吉田孝司のアドレスに、連絡下さい。

yoshida.takashi0706@gmail.com

詳細は、おって連絡します。

30期3J同窓会

30期 池田 公枝

2025年1月18日、お初天神のお隣りの「やまんそら」で、30期3Jの同窓会が開催されました。感染症が流行する前は、頻繁に行われていましたが、久しぶりに、横浜や静岡からも、参加された方もおられ、なんと42年ぶりに、参加された方も…。

おしゃべりが始まると、皆さん、高校生に戻られ、和気藹々と、あっという間に、時間が過ぎました。還暦同窓会が延期になった学年同窓会での再会も、待ち遠しいです。



35期生還暦同窓会

35期 遠藤 由美

2024年11月3日グランヴィア大阪にて35期生の還暦同窓会が開催されました。

100名以上が集まる大盛会成为り、全員でお互いの還暦を祝い懐

かしく楽しいひとときを過ごしました。

また5年後に再会できることを楽しみにしています。



37期 還暦同窓会のお知らせ

37期全員が還暦を迎える2026年度(2026年4月2日～2027年4月1日)に「還暦同窓会」を下記要領にて開催します。

まだ先の案内ではありますが、多くの同期生が集まり、皆で還暦のお祝いをしましょう。

1. 日時 2026年8月15日(土) 12:30～15:30(3時間)
受付12:00より

2. 場所 ホテル日航大阪 心齋橋駅8番出口直結
グランビューバンケットルーム“スカイテラス”32階
〒542-0086 大阪市中央区西心齋橋1-3-3
TEL 06-6244-1111(代表)

3. 会費 10,000円程度/人

※終了後、同ホテル別室で二次会も開催します。二次会からの参加もwelcomeです。二次会:5,000円程度/人 16:00～19:00

4. 幹事 渡里宏二(ekach306_0522@yahoo.co.jp)

田中隆弘(tcckr1106@gmail.com)

奥野直子(nao.o2414@gmail.com)

5. 出欠連絡

上記幹事へのメール、下記フェイスブックでのコメント欄にて、出欠の連絡をお願いします。富高37期(劇団喜志) Facebook 尚、2015年の卒業30周年の同窓会から10年経ち、コロナ禍以降途絶えていた同窓会再開の意味で卒業40周年同窓会も年末に計画しております。同じ幹事で運営しておりますので、こちらも奮ってご参加いただければと存じます。

●40周年同窓忘年会 2025年12月28日(日) 13時30分～

ソライロキッチンてんしば(天王寺公園内)

※富田林高校へのお問い合わせはご遠慮下さい。同窓会へのご連絡は同窓会HPメニューのお問い合わせよりお願いします。

恩師だより

感謝

旧職員 土井 啓次先生
数学科



正門（旧正門）を入ると正面にグラウンドが広がり、左手には木々に囲まれた同窓会館、正門から右に進むと桜のトンネル、桜のトンネルを通り抜けると校舎の玄関に達し、校舎内に入ると冷気が身を包み引き締まる思い。初めて富田林高等学校に来た時の印象です。校舎の二階に上がると重層な扉が見え、その扉を開けると総繪造り講堂が現れびっくり。教室の窓から外を眺める校舎とグラウンドの間には銀杏の木が並び、そして旧体・柔剣道場・新館・家庭科棟（木造）・新新館・新体育館とぐるりとグラウンドを取り囲んでいます。遠くには金剛・葛城の山が望まれる。このような自然豊かな環境の中で私は昭和四七年四月から平成元年三月までの十七年間お世話になりました。授業・担任・部活動の中で生徒達と接することの楽しさ充実感、教師としての責任の重さを感じました。数学科の先生方には教科指導・担任の役割指導で助言を多くいただきました。特に飯田・塩原両先生には大変お世話になりました。授業中私の声が大きく、隣の教室まで私の声が聞こえて他教科の授業を受けているのにまた数学の授業を受けている様だとよく生徒から苦情を言われたこともありました。石川の河原で授業したり、LHRの時に石川散策をしたこともありました。在職中は新聞部・部落問題研究会・男子バレーボール部の顧問をして生徒たちと膝をつきあわせて話し合ったり、一緒に汗を流したりもしました。ある日の放課後、尾谷先生から右岸を走ろうかと声を掛けられ一緒に走りましたが残念ながら途中でギブアップ。完走できません

した。運動部員たちが準備運動でよく右岸や左岸を走っているのに混じって私もまず左岸を走ることから始めました。その後、右岸も完走することができ、小倉先生と一緒に転勤まで週に数回右岸を走っていました。気持ちがいいですね。図書視聴覚部主催の文学散歩に何度か参加したことがあります。南河内は古代からの歴史が息づいている土地です。寺や史跡を巡り、寺や史跡の前では寺の由来や当時の様子などを黄地先生が説明をされ、大きな声で和歌を一首詠われる。懐かしく思い出されます。黄地先生は「富高節」を作詞された方だと「八十年史」を見て知りました（踊りの振り付けは多吾先生です）。夏の野球部の公式戦で浴衣を着て富高節の曲に合わせて応援する生徒たち、富高節は生徒たちの中に深く染み込んでいるのがよくわかります。各期の同窓会に出席しても校歌と富高節はよく歌われます。生徒会活動が盛んだったことが記憶に残っています。体育祭が二日間あることに驚きました。体育祭というより陸上競技大会のようで、リレー種目が中心で一日目が予選、二日目が準決・決勝、いずれも全てタイムレースです。各リレー種目には富高記録があり、その記録を塗り替えるかもと注目されました。他に走高跳・砲丸投げ等もありました。もちろんレクリエーション種目もあり、全学年のクラス対抗戦です。文化祭では劇をしようという声があり私も参加しました。教員有志の劇団「阿呆鳥」です。最初は安部公房の「友達」を上演しました。毎年文化祭で劇を上演し、転勤前は井上ひさしの「国語事件殺人辞典」を上演して花見万太郎の役を演じました。今でもセリフが出てきます。約二週間にわたり昼休み放課後を使って男子はサッカー・バレー、女子はバレー・バスケットのペナントが実施され、各クラブの部員が審判を買って出てくれていたことも記憶にあります。多くの先生方に支えられ生徒達と過ごした充実した教員生活、私の宝物です。富高の教職員の皆さん・生徒達に感謝してもきれません。

南河内の傳説(昭和3年当時)

戦前の菊水郷 第29号 昭和3(1928)年11月発刊 御大典記念號(大阪府立富田林中学校校友会編)に当時在籍していた旧富中生が南河内郡他の町村から収集した「我が傳説」65編が掲載されていたので紹介します。

「目次」巻頭は表紙図案、発刊の言葉、大禮の要旨、大禮奉祝唱歌、御大典記念植林について、御大典記念プール新設について。続いて、1. 論説3篇 2. 小品隨筆10編 3. 詩11編 4. 短歌7編 5. 創作3編 6. 俳句3編 7. 創作3編 8. 校友会部報 9. 我が傳説65編 10. 編輯餘録

「我が傳説」

傳説集録について、編集者の峰尾格がその編集の趣旨を述べている。その概略を抜粋した「歴史を持つ国には、きっと美しくも妙なる神話傳説の数々が秘められている。天孫降臨、素戔鳴尊の大蛇退治、因幡の白兔、浦島太郎等々。実に神話傳説は、一国の、民衆の、地方的色彩をよく象徴したものである。一地方の傳説を集めることは決して徒事ではあるまい。この見地に至って、敢えて暑中休暇中の生徒に随意課題とした所以である。長い休暇中の一日、涼み臺の上で、古老の言に耳傾けながら、自分の住む身邊に起こった過去の傳説を心静かに回想したときは、苦熱も自ら消え失せたであろう。それ等の記述を収録して出来上がったのが、この小冊子である。」

以下に、当時の旧制中学1から5年の生徒が、収集した地元の傳説65編の内訳を、目次の順に町村名と表題のみを列記した。(各編は約200字から3,500字の文章)

〈川西村〉神秘な小箱 〈富田林町〉ネズミのテンブラ、余九郎稲荷の由来、西方寺縁起、蜘蛛の巣 〈石川村〉食わずの棗①、食わずの棗② 〈大伴村〉大伴黒主の墓、黒主神社、村の傳説 〈白木村〉三ツ頭の蛇、紺紙金泥の曼陀羅、法華寺由来記 〈新堂村〉清水坂の井戸、縁起さん、

旧富中生が収集

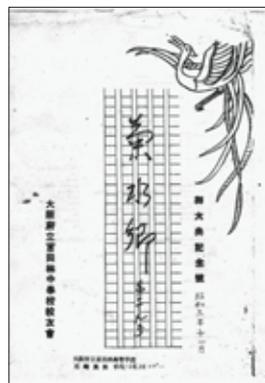
法螺ん坂、稲荷の靈驗 〈古市町〉戦國秘話 〈川上村①〉鬼住の由来 〈彼方村〉古墳 〈西浦村〉紫の石棺 〈高鷲村〉西川傳説 〈駒ヶ谷村〉念佛橋、浅草観音の由来、村の話、壺井の井戸 〈道明寺村〉道明寺村の鶏、常成梅、道明寺天神の話 〈藤井寺村〉分身如来、藤井寺の傳説 〈磯長村〉三骨一廟、落雷せざる話、大乗木 〈河内村〉弘川寺、二つ井戸 〈東條村〉生薑の由来、龍泉寺①、龍泉寺② 〈川上村②〉久保の傳説 〈瀧畑村〉見谷細納 〈天見村〉たいまつや、岩湧寺臥龍洞 〈天野村〉松葉仙人、三井氏 〈高向村〉河の主 〈平尾村〉清水の由来、天狗の力士 〈長野町〉椋本の由来、胸切坂の傳説、大金持 〈千早村〉軍用金、ヤーホー相撲、漁夫新助 〈不明〉天狗止まりの松、行者岩 〈千代田村〉富田平九郎傳 〈赤坂村〉猿瀧、大森塚 〈山田村〉中将姫の岩屋 〈不明〉下駄 〈泉北郡南面地村〉三狸の墓 〈木曾山中〉鷹匠の命 〈草津〉乳母が餅 〈紀州龍門山〉鳩羽山の岩

〈参考〉上記の町村を現在の市町村に整理

富田林市(富田林町、川西村、石川村、大伴村、彼方村、新堂村、東條村) 羽曳野市(古市町、西浦村、高鷲村、駒ヶ谷村) 藤井寺市(道明寺村、藤井寺村) 河内長野市(長野町、川上村、天見村、天野村、高向村、瀧畑村、千代田村) 千早赤阪村(千早村、赤坂村) 太子町(磯長村、山田村) 河南町(白木村、河内村) 堺市(平尾村、泉北郡南面地村) その他(木曾山中、草津、紀州龍門山、その他)

* 川上村①②は共に河内長野市

20期 石崎 英男(菊水文庫担当)



みらいを担う星たちへ ～金剛山からのメッセージ～

高25期 ちはや星と自然のミュージアム所長 大北 佳秀

「金剛山って知ってる人～？ここから見えてるで！左が葛城山、右に見えるのが金剛山！」

ある夏の日。富田林中学校1年のクラスで行われていた「富中サイエンス」で的一幕。

この日の講師は、元富田林高校教諭でちはや星と自然のミュージアム元解説員の森山義博氏と現解説員の井阪あゆみ氏。地学分野の「光と天文学」で施設紹介をしていたのだ。

富田林高校の校歌でも高らかに歌い上げられている「朝に仰ぐ金剛の峰」、そう、大阪府で一番高い山、金剛山の頂上近くに位置する『ちはや星と自然のミュージアム』(以下『ちは星』)。

月に2～4回程度星空イベントを行っているが、ここの売りは何と言っても「大阪で一番星空に近い」こと。

標高も手伝い、抜群の空の透明度は大阪府内であることを忘れるほどだ。金剛山ロープウェイが廃止になり、アクセスは徒

歩による約一時間の登山のみにも関わらず、この大阪府随一の星空に会いに来る方々で賑やかだ。実はこの『ちは星』は富田林高校と深いつながりがある。

元所長は「この道六十年」という天文のスペシャリスト、富田林高校第23期の伏井信之氏。

また、開館当時から25年にわたり、多数の富田林高校の卒業生や元教諭・元職員が、ボランティアやアルバイト職員として『ちは星』を支えている。

もちろん、「大阪随一の星空」のみではなく、「野鳥と野草の楽園」としての位置も確立。

ただ単に「その時が楽しい」だけではなく、その先にある「自然との共生を考える」ことを来館者自ら考えていけるように、自然からのメッセージを発信する拠点として奮闘している。



同窓会の“台所事情” part3 ～皆様方の更なるご支援をお願いします～

同窓会会長 上野 晴夫 (高23期)

令和5年度の菊水郷から同窓会の台所事情をお伝えさせていただいております。令和5年度はその効果があり、初めて黒字決算になりました。令和6年度も引き続き黒字決算になりましたが、大きな問題を抱えております。令和6年度は名簿発行年度でした。そのお陰で約143万円の臨時収入があり何とか黒字にする事ができたのです。その一方で会費・賛助金収入は約348万円と計画額を52万円下回り、令和5年度と比較すると約129万円も少なくなっております。支出の方は特別な予備費支出もなく抑え気味な状況であったので繰越金を出す事が出来ましたが、記念事業や新たな企画、イベントを行えばすぐに赤字につながる可能性が高いのです。

令和6年度の名簿発行にあたりましては、約1,100名の方々にご購入して頂きその内約半数の方から賛助金を提供していた

できました。そのお陰で名簿発行費用を差し引いても上記の臨時収入を計上する事が出来ました。誠にありがとうございます。

令和7年度はその様なイベントはありません。名簿発行で賛助金にご協力頂いた方々をはじめ皆様方が、今年度は通常会費・賛助金の納入にご協力頂く事を心より願っております。冒頭の会長挨拶でも述べましたが年会費は3,000円、月額にすると250円です。振込用紙のバーコードでコンビニ支払いもできます。皆様方の会費・賛助金が同窓会活動の源であり、母校への様々な支援を支えています。母校支援の一例をあげますとクラブ援助費は数年来同額の30万円で推移しています。諸物価値上がりが続く状況下、少しでも増やしてあげたいものです。なにとぞ皆様方の会費・賛助金の納入によるご協力を切にお願いいたします。

過去5年間の年会費・賛助会費納付件数と収入の推移

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
会費納付件数	696	664	709	834	696
年会費・賛助会費収入(万円)	280	276.4	326.2	476.6	347.9

※千円未満は四捨五入、大口賛助金は除く

探究

○今年度の活動

今年度から探究活動は3学年とも全員で実施しています。特に高校2年グローバル探究Ⅱは、自然科学探究では、物理・化学・生物・数学ゼミに分かれ、毎週月曜日に探究活動をしています。8月には大阪公立大学へ訪問し、大学の先生に自分たちの研究発表を行い、研究や発表に関するアドバイスをいただきました。その後、大阪サイエンスデイに出場する予定です。現在は2月の地域フォーラムの発表に向け、主体的・意欲的に探究活動を実施しています。



昨年度の取組みについて

○大阪サイエンスデイ第1部

2024年10月19日(土)大阪府立天王寺高等学校にて、大阪サイエンスデイ第1部が開催されました。本校からは、「鋼球免震・心柱制震併用システムの検証」「回転しているピンポン玉の運動について」「保湿力の高いオイルを探そう!」「アカカタバミが赤い葉を持つ理由」「クチベニマイマイに学習能力はあるのか」「シジミチョウ科に見られる尾状突起と眼状紋の役割について」「平面上の点のある座標への移動について」「魔方陣のn次元への拡張」の8班31名が参加し、発表を行いました。

大学・高校の先生や生徒同士で活発な議論が繰り広げられ、探究内容がより深まりました。

○大阪サイエンスデイ第2部

2024年12月15日(日)大阪工業大学梅田キャンパスにて、大阪サイエンスデイ第2部が開催されました。本校からは、「鋼球免震・心柱制震併用システムの検証」「保湿力の高いオイルを探そう!」「アカカタバミが赤い葉を持つ理由」の3班が発表を行いました。

○探究Ⅱ(理系)における受賞

- 大阪府学生科学賞優秀作品
「鋼球免震・心柱制震併用システムの検証」
大山 結佳菜・西川 歌・東井 友希・松崎 洋也・佐々木 結衣・佐藤 春珠

○SSHとしての受賞

- 化学グランプリ
銀賞・近畿支部支部長賞 3年 大塚 丈雅

NPO法人学びと育ち南河内ネットワーク近況報告

会員の皆様方には平素より多大なご支援を賜り、深く感謝申し上げます。ここに令和5年度の総会にて承認された「活動決算書」を簡略化して決算報告いたします。なお、決算金額を明記した「事業活動報告書」につきましては、内閣府の電子版に公告しております。併せてご覧くださいませよう案内申し上げます。なお、ご支援いただいた金額により、税制優遇措置(寄付金控除)が受けられますので、領収書を年末にお送りいたします。確定申告時にご利用ください。何卒、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

【収入の部】 6,416,028円	【支出の部】 9,462,733円
会費 32,000円	生徒の進路及び進学マネジメント支援事業 ^(※) 6,917,310円
寄付金 5,856,000円	海外交換留学生支援事業 500,000円
民間助成金額 500,000円	その他、教育・大学・文化・芸術の振興に関する事業 52,800円
その他 28,028円	管理費 1,992,623円

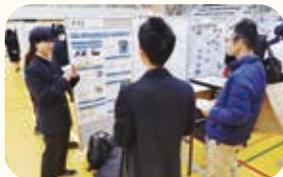
収支まとめ

項目	決算額
当期正味財産増減額	-3,046,705円
前年度繰越額	7,687,909円
次期繰越正味財産額	4,641,204円

※探究教室・フリースクール・富田林中学校高等学校教育活動・進路ガイダンス・進学講演開催・学校施設整備支援事業を含む

理事代表 楠本久美子

探究教室について



岸本記念自然緑地公園のヒメボタルの保護について発表する富田林高校生

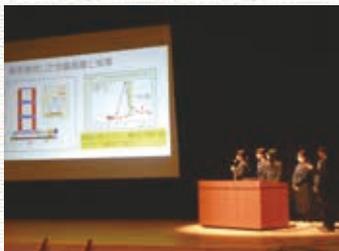
富田林中学・高校の探究学習のコンセプトは「探究と貢献」であり、「探究教室」の生徒たちは自然に恵まれた南河内地域を主なフィールドとして活動しています。2024年の「探究教室」では、高校3年生12名の研究活動を支援し、学会や科学系コンテストなどで入賞できるレベルに導きました。そのうちの6名は、研究を通して将来の夢を抱き、夢実現への強い意欲と高校での主体的な学びの実績をアピールする「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」で大阪大学や大阪公立大学に合格しました。特に、大阪大学の工学部と理学部では首席合格という優秀な成績を収めました。

探究教室長 小川力也

とんこう地域フォーラム2025

「地域フォーラム2025」は、地域の皆さんを巻き込み、南河内の未来について科学的な視点から考えるイベントです。SSH指定校の富田林中学・高校生の科学的な判断・表現力を発揮する場であり、生徒たちの科学的思考力が光る2日間です。またコミュニティ・スクールである本校に協働いただいている企業・大学・団体の日頃の教育観等を発表するイベントでもあります。

初日の2月7日は、すばるホールにて、生徒たちの全体発表・パネルディスカッションがあって、教育委員会・大阪教育大学からのご高評をいただきました。8日は、南・北館の教室にて生徒たちのポスター発表があり、体育館では企業・大学・団体等のブース



にて、研究や事業内容の紹介・解説・講義が行われました。各発表教室及び体育館でのブースでは、多くの参加者が熱心に傾聴し、大変活況を呈しました。各実験室では、小中学生向けの「科学実験教室」が開催され、参加者は楽しみながら、熱心に実験に取り組んでいました。

写真は「探究活動発表」と「いけばな体験学習」の様子です。「いけばな体験学習」では、小学生から高校生まで約40名が初めての生け花に挑戦しました。小学生2名が花の美しさを生かして生け花を表現し、優秀賞を獲得しました。

富高 ももせ合唱団

富田林高校ももせ合唱団です。平素は何かとご支援賜り、ありがとうございます。とりわけ富田林高校・中学校の校長先生と先生方、PTAの皆様、同窓会の皆様には、岸本記念ホールやログハウス使用にご理解ご協力を頂きまして、重ねて感謝申し上げます。

当団は、平成11年5月に、富田林高校100周年記念事業として結成され、満26年目です。初代指揮者家島健先生以後、現指揮者京極輝子先生の指揮のもとで、合唱活動を継続しています。コロナ禍の辛い時期をのりこえて約40名の団員は歌いつづけてきました。

令和5年10月29日(日)に第9回演奏会を行いました。その際、多数の皆様のご支援ご来場を賜りまして、厚く感謝申し上げます。

その演奏会では、木下牧子作品の組曲「愛する歌 全10曲」、富高一期生の宮川泰先生の作品混声合唱版、京極輝子先生のピアノショータイム等を聴いていただきました。

さて、本年度は11月22日(土)に第10回記念演奏会を開催するはこびとなりました。

元気で若い声の合唱曲を練習中です。ぜひご来場くださいますようお願い申し上げます。内容はホームページでもご覧いただけます。

なお、ももせ合唱団は同窓会、PTA、教職員(ご転退職含む)によって構成されております。現在団員を募集しております。コーラスに興味ある方々、一緒に歌いませんか。

練習は基本的に第2、第4土曜日午後2時から4時まで、富高の岸本記念ホールまたは同窓会館ログハウス、すばるホールで行っています。見学も可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

(見学、新規入団等のお問い合わせは090-8213-0409 古畑 等まで)

コスモ法律事務所

弁護士 阪井 基二 (全26期)

〒530-0054 大阪市北区南森町2丁目1番29号
三井住友銀行南森町ビル3階
TEL 06-6361-2469 FAX 06-6361-3313

和泉学び舎

羽曳野市大黒371番地(週1回)

☆嵯峨御流いけばな塾

師範コース・教養コース

☆まなそび塾 小学生対象

☆学習支援塾・進学塾

お申し込みは、

070-5503-4856 楠本まで

富高レポート

中高一貫校となって3年目の、中進生と高進生と一緒に卒業式を迎える年となりました。今年度については国公立大合格者が、現役98名、既卒生14名、合計112名となり、過去最高の合格者数となりました。学校推薦型選抜、総合型選抜においても、大阪大学5名(全国6位)をはじめ、神戸大学や大阪公立大学等の大学に多数合格してくれました。77期生は目標に向けてひたむきに努力を続けることができる生徒が多く、学年団の先生方の熱心な指導もあり、学年一体となって受験に立ち向かっていく姿が印象的でした。また、76期生においても、第一志望をあきらめずに

挑戦をし、多くの生徒が難関国公立大をはじめとする志望校に合格をしています。

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業を軸とした探究活動や、学業面での中進生高進生の融合等、設立当初からの中高一貫校としての取り組みが進路実績の面でも実を結びつつあると考えております。今後も富田林高校生全員が自分で決めた第一志望合格へ向けて全力で取り組み、後悔のない進路実現ができるよう「ぜんぶ全力」でがんばってほしいと思います。

(1) 国立大学

大学名	現役	既卒	合計
山形大学	0	1	1
東京科学大学	0	1	1
富山大学	1	0	1
信州大学	1	0	1
三重大学	3	0	3
滋賀大学	1	0	1
滋賀医科大学	1	0	1
京都大学	0	1	1
大阪大学	16	0	16
大阪教育大学	8	0	8
神戸大学	3	1	4
奈良女子大学	3	0	3
和歌山大学	9	3	12
鳥取大学	1	0	1
島根大学	1	0	1
広島大学	2	0	2
山口大学	1	0	1
徳島大学	1	0	1
長崎大学	1	1	2
宮崎大学	1	0	1
鹿児島大学	1	0	1
国立大学合計	55	8	63

(2) 公立大学

大学名	現役	既卒	合計
前橋工科大学	0	1	1
公立諏訪東京理科大学	0	1	1
京都府立大学	1	0	1
大阪公立大学	31	3	34
神戸市看護大学	1	0	1
兵庫県立大学	1	1	2
神戸市外国語大学	3	0	3
奈良県立大学	3	0	3
和歌山県立医科大学	3	0	3
公立大学合計	43	6	49

(1)(2)のうち医学科・薬学科・歯学科(再掲)

大学名	現役	既卒	合計
大阪公立大学(医)	0	1	1
京都府立医科大学(医)	0	0	0
和歌山県立医科大学(医)	1	0	1
和歌山県立医科大学(薬)	1	0	1

(3) 主な私立大学

大学名	現役	既卒	合計
関西大	113	17	130
関西学院大	56	6	62
同志社大	32	4	36
立命館大	32	2	34
京都産業大	7	5	12
近畿大	173	17	190
甲南大	1	0	1
龍谷大	14	0	14



四季の日本料理と天然ラジュウム泉



ご宿泊・お食事承ります。

〒586-0062 大阪府河内長野市天見158

TEL 0721-68-8081
URL <http://www.e-oyu.com>
E-mail nantenen@e-oyu.com

山崎 友起子(高30期)



広告募集

原稿サイズ

1 枠 6×7 cm 2万円
2 枠 12×7 cm 4万円
3 枠 18×7 cm 6万円

賛助会費同様、ご寄付として活用させていただきます。

お問い合わせは
ton.do.202051@gmail.comまで

高校 ダンス部

- ・第14回 全日本高等学校チームダンス選手権大会関西地区予選出場に出場
- ・令和六年度ダンスドリル秋季競技大会関西大会NOVELTY部門に出場
- ・第18回若者ダンス・カーニバル in 大阪府立中央図書館に出場予定

2年生にとっては最後の演技となる文化部祭に向けて準備や練習を頑張っています!! 文化部祭は2025年4月27日(日)(於すばるホール)を予定しております。ぜひお越しください!!



高校 硬式野球部

- ・春季近畿地区大会大阪府予選 3回戦進出
- ・第106回選手権記念大阪大会 初戦敗退
- ・秋季近畿地区大会大阪府予選 初戦敗退

春季大会ではまず1勝を、夏の大会ではベスト16をめざして頑張っています。富田林高校の中心のクラブになれるよう努力していきます。

詳しい活動の様子はぜひ公式instagramをご確認ください。@tonko_baseball



高校 男子バスケットボール部

現在は2年生6名、1年生14名、中3生5名の計25名で活動しています。キャプテンを中心に自分たちで練習メニューを考え、高い自主性を持って日々練習に励んでいます。1戦1戦を大切に、目標達成に向けて今後も精進して参ります。

- 【主な戦績】
- ・第77回大阪高等学校バスケットボール選手権大会 出場
- ・第72回大阪高等学校バスケットボール新人大会 東地区大会 出場



高校 硬式テニス部

高校生11名と、新たに入学した中学3年生7名とで、仲良く元気に練習しています。今年度は富田林市民大会男子シングルス優勝、ダブルス優勝+3位、女子シングルス準優勝、岸和田ジュニア女子シングルス3位、阪南シングルス男子本戦5位など、いろいろな大会で好成績を残すことができています。



高校 ラグビー部

- ・第23回近畿高等学校少人数制ラグビーフットボール大会 出場
- ・第18回関西高等学校少人数制ラグビーフットボール大会 出場
- ・第16回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会 出場
- ・第102回全国高等学校ラグビーフットボール大会大阪府予選 準々決勝進出



高校 サッカー部

- ・大阪高校春季サッカー大会 4回戦進出
- ・大阪高校総合体育大会兼全国高校サッカー選手権大阪大会 2回戦敗退
- ・第3回大阪公立校大会ベスト8

来年度の春季大会、U-18リーグに向けて天理クラブや公立校大会に出場しチームを強化しています。



高校 文芸部

3年生4名、2年生1名、1年生4名で活動してきました。各自が各種のコンクールに向けて作品作りをしたり、文化祭では部誌を発行しました。



高校 陸上競技部

- 【大阪IH進出者】
- 2年男子 三段跳び 2年男子円盤投げ 男子4×100mR
- 3年女子 100mH
- 【大阪総体個人種目進出者】
- 1年男子 走高跳 砲丸投げ
- 2年男子 5000m 男子4×100mR
- 2年女子 1500m 3000m
- 1年女子 やり投げ
- 【大阪高校駅伝出場】
- 女子合同チーム(富田林・河南・狭山)
- 【大阪総体駅伝の部出場】
- 男子合同チーム(富田林・河南・金岡)
- 女子合同チーム(富田林・河南・金岡)



高校 男子ハンドボール部

今年度は新しく1年生が加わり、現在は1年生9名、2年生8名の選手11名とマネージャー6名で活動しています。指導は、去年卒業した76期のOB数名に関わっていただいています。1・2月の残っているリーグ戦4回分に向けて頑張っています。これからも応援よろしくお願ひします。

- ・第78回高校春季総合体育大会
- × 富田林 16 vs 20 三国丘
- × 富田林 14 vs 21 鳳
- ・第79回高校秋季総合体育大会
- × 富田林 9 vs 21 登美丘
- ・第76回大阪高校新人大会
- 富田林 22 vs 20 東大谷
- 富田林 16 vs 15 堺東
- × 富田林 15 vs 20 阪南
- ・United OSAKA Handball League (男子4部b)
- 富田林 26 vs 16 吹田東
- × 富田林 18 vs 19 鳳
- 富田林 27 vs 18 刀根山
- ・12月冬季強化試合
- 富田林 10 vs 2 桜塚
- 富田林 15 vs 9 岸和田
- 富田林 9 vs 8 上宮
- × 富田林 8 vs 9 清風
- 富田林 13 vs 10 八尾

高校 女子ハンドボール部

- ・24' United OSAKA Handball League
- 富田林 15 vs 14 阪南
- 富田林 9 vs 8 佐野・東大谷

現在、2年生3名と1年生5名で頑張っています。人数少ないですが、毎日一歩ずつ頑張っています。春の公式戦に向けて練習を頑張っています!!



高校 軽音楽部

現在は2年生33名、1年生30名の計63名で活動しています。定期的に部内LIVEを行い、各バンドの交流やお互いの練習成果を見せ合っています。地域イベントへの参加も積極的に行い、音楽活動へ取り組んできました。今年度はwe are SNEAKER AGES関西地区動画予選会で3位、関西地区予選会2日目にて3位、全国出場をかけた関西地区グランプリ大会への出場を果たしました。

- ・LOVEとんだばやし2024 ステージ出演
- ・令和6年度 古墳の森コンサート in Spring 2024 出演
- ・令和6年度 古墳の森コンサート in Autumn 2024 出演
- ・第4回 全国高校軽音楽部大会 「we are SNEAKER AGES」
- 第45回 関西地区動画予選会 3位
- 関西地区予選会2日目 3位
- 関西地区グランプリ大会 12位
- ・全国高等学校軽音楽部対抗 バンドバトル2024 夏の陣 12位
- ・2024 青少年音楽フェスティバル 出演



高校 吹奏楽部

- ・第63回大阪府吹奏楽コンクール 南地区大会 金賞
- ・第51回大阪府アンサンブルコンテスト

・第15回大阪芸大「管打楽器アンサンブルコンテスト」 銀賞2

コンクールやコンテスト、演奏会に向けて日々練習に励んでいます。夏のコンクールでは今年も金賞獲得をめざします! 来る2025年3月30日(日)に、すばるホールにて定期演奏会を開催いたします。J-POPから吹奏楽曲まで、幅広く聴き応えのある演目を予定しております。ぜひ聴きにいらしてください!



高校 バドミントン部

公式戦では、日抜け(一日勝ち抜け)したり、市民大会で入賞したり、地域の高校生大会で本戦(中央大会)まで勝ち抜いたり諸大会に参加、活躍しています。部員数も約30名とにぎやかに活動しています。今後も応援よろしくお願ひします。*OB・OG会のごことをご存じの方は顧問まで連絡ください。



高校 女子バスケットボール部

部員は少ないですが、他校との合同練習やOGの方々との練習などを通して、楽しくバスケットボールができています。OGの方々のサポートが厚く、ありがたいです。来年度は部員を集めて、試合に出るのが目標です。



高校 バトントワリング部

部員数 1年生:15名、2年生:11名、3年生:11名(4月に引退)

- ・第34回バトントワリング大阪府大会 金賞
- ・第46回バトントワリング関西大会 金賞(6位入賞)
- ・第52回バトントワリング全国大会 金賞
- ・第45回関西中学校・高等学校バトントワリング大会 金賞、優秀賞

特に全国大会は、14度目の出場初めての金賞でした。成績は51校中11位、公立高校では1位でした。



高校 女子バレーボール部

- ・春季大会1次予選 2部Aリーグ 1位(1部昇格)
- ・春季大会2次予選出場
- ・大阪高校総体南地区予選ラウンド出場
- ・浦川杯サマーカップ 1部 3位
- ・新人大会1次予選 1部Fリーグ 3位(1部残留)
- ・大阪府公立高等学校大会 南地区Bリーグ 2位
- 中央トーナメント出場

1部1位を目指し、日々練習を積み重ねています!



高校 男子バレーボール部

- ・春季大会1次予選 2部Dリーグ 3位
- ・春季大会2次予選出場
- ・大阪高校総体南地区予選ラウンド Aトーナメント決勝進出
- ・新人大会1次予選 2部Fリーグ 4位
- ・大阪府公立高等学校大会 南地区Eリーグ 3位

1部昇格、近畿大会出場をめざして、日々練習を積み重ねています!



高校 科学部

現在高校科学部は、37名で活動しています。自分たちが興味のあることについて研究したり、玄関前にある石川アクアリウムの管理をしたりしています。今年度の特徴は多くの学会で研究発表をしているところです。特に今年度から対面での発表が増え、長崎や名古屋など大阪から遠く離れた場所での学会に参加し、数多くの賞を受賞しています。



- ・日本動物学会近畿支部主催 高校生研究発表会 優秀賞 「都市公園に生息するヒメボタルの保全についての一考察」 2年 直木 湊
- ・日本数学コンクール 奨励賞 「一般化された転倒数について」

部活動元気通信

高校 美術部

3年生4名、2年生6名、1年生10名で活動しています。
各自が各種のコンクールに向けて作品作りをしました。

- 第47回Fブロック高校美術展
 - 優秀賞 1名
 - クラブ奨励賞 2名
 - 研究会奨励賞 1名
- 第75回高校展
 - 優秀賞 1名
 - 奨励賞 2名



中学 バトントワリング部

- 第34回バトントワリング大阪府大会
 - 金賞
- 第46回バトントワリング関西大会
 - 金賞
- 第52回バトントワリング全国大会
 - 銀賞
- 第45回関西中学校・高等学校バトントワリング大会
 - Aチーム 金賞、優秀賞
 - Bチーム 金賞



高校 放送部

3年生6名、2年生4名、1年生5名で活動しています。
今年度は通常のお昼の放送だけでなく学校行事にたくさん参加し、全校集会、学校説明会、地域フォーラムなどの司会を行いました。



中学 サッカー部

- 南河内地区春季大会 出場
- 南河内地区選手権予選 出場
- 南河内リーグAブロック 準優勝
- 地区総合体育大会 出場
- 大阪秋季総合体育大会南地区Dブロック 出場
- 南河内地区新人戦 出場



中学 陸上競技部

- 春季地区（共通）
 - <男子> 1500m 優勝 110mH 優勝
 - 400m 優勝 砲丸投 優勝
 - 走高跳第3位 共通R 第3位
 - <女子> 1500m 優勝 100m 第3位
 - 他入賞多数 府大会へ
- 通信陸上
 - 2・3年男子 1500m 第4位
 - 準決勝進出（共通男子110mH全国標準突破 3年女子100m）
- 大阪中学選手権
 - 共通男子 1500m 第5位
 - 共通女子 1500m 決勝進出
 - 準決勝進出（共通男子110mH 共通女子100m）
- 全国中学選手権福井大会
 - 共通男子 110mH 出場
- U16挑戦会
 - 共通男子 1000m 第5位
 - 共通男子 110m JH 第6位
- 秋季地区（学年別）男子総合3位
- <男子> 共通：走高跳 準優勝
- 4×100mR 第3位
- 3年：110mH 優勝
- 3000m 準優勝
- 2・3年：400m 第3位
- 2年：砲丸 準優勝
- 200m 第3位
- <女子> 共通：女子1500m 準優勝
- 3年：100m 準優勝
- 2年：100mH 優勝
- 他入賞多数
- 大阪府総体
 - 3年男子 3000m第8位
 - 決勝進出（共通女子1500m 2年男子砲丸投げ）
 - 準決勝進出（3年男子110mH 3年女子100m）
- 4・5・7B地区駅伝（5Bのみの結果）
 - 男子総合 準優勝
 - （区間賞 1区2位 2区2位 4区1位）
 - 女子総合 第3位
 - （区間賞 1区2位 3区3位 4区2位 5区3位）
- 大阪府中学駅伝 男女出場

中高 水泳部

<高校>

- 中央大会
 - 【個人5名9種目出場】
 - 大阪高校対校選手権水泳競技大会（決勝進出者）
 - 50m平泳ぎ 6位 3年 染矢悠太郎
 - 100m平泳ぎ 5位 3年 染矢悠太郎
 - 200m個人メドレー 10位 3年 隅田泰生
- <中学>
 - 大阪中学校水泳競技大会（決勝進出者）
 - 400m個人メドレー 8位 3年 大山口結菜
 - 大阪中学生学年別水泳競技大会
 - 【個人2名出場】
 - 200m個人メドレー 5位 3年 大山口結菜



高校 卓球部

少人数ながら、少しでも卓球がうまくなるための練習メニュー（卓球マシーンも活用）や、体力向上のための筋トレを考え、自分たちのペースで楽しく取り組んでいます。公式試合に対しては1ゲーム、1セット、そして1点でも多く取れるように挑戦中です。

部員数 1年生2名、3年生5名
64ブロック国体大阪府予選会、IH協賛大会第5・8・9回



中学 男子バスケットボール部

- 南河内地区春季大会 出場
- 大阪府夏季選手権大会「地区予選」 出場
- 南河内地区総合体育大会 出場
- 富田林市新人戦 出場
- 大阪中学校総合体育大会 南河内地区予選 出場
- 富田林市U-13・U-14選考会 参加



中学 女子硬式テニス部

- 南河内春季テニス大会 準優勝
- 南河内総体 シングルス 準優勝 深谷
- 南河内 秋季新人大会
 - ダブルス 3位 金田・米山

大阪府中学駅伝 男女出場



中高 茶道部

茶道部は毎週月曜日、中学生と高校生が合同で活動をしています。
季節ごとのお手前の練習はもちろん、学校交流の際に茶道を披露して交流を行うなど、積極的に活動しています。茶道に少しでも興味のある人は、月曜日の放課後ぜひ作法室をのぞいてみてください。おいしいお菓子とお茶とともに、お待ちしております。



高校 剣道部

- 第71回インターハイ大阪府予選 男女個人戦出場
- 第71回インターハイ大阪府予選 男子団体戦出場
- 第79回大阪高等学校総合体育大会 男子団体戦 ベスト16
- 第79回大阪高等学校総合体育大会 女子団体戦出場



中学 女子バレーボール部

自分たちの課題を前向きに捉え、試行錯誤を重ね、チームとして個人としても日々スキルの向上をしています。礼儀と感謝を忘れない行動・態度は見事なものです。応援していただいている保護者の皆様には、これからも部活動へのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

- 12月富田林市新人大会 準優勝



中高 ソフトテニス部

現在ソフトテニス部（中学男子部を除く）は、高校3年生が引退し、高校男子8名、高校女子5名、中3男子（ブレ入部）5名、中1・2女子6名で活動しています。実力・経験は色々ですが、ワンチームで一緒に練習し、各自の目標に向けてコツコツと努力を重ねています。

<高校男子>

- 男子春季大会個人戦ブロック5位（府大会出場）
- 男子総合体育大会個人戦ブロック9位（府大会出場）

<高校女子>

- 女子春季大会個人戦ブロック5位（府大会出場）
- 女子総合体育大会個人戦ブロック9位（府大会出場）
- 女子新人大会個人戦ブロック9位（府大会出場）

<中学女子>

- 女子南河内新チーム大会3位
- 女子富田林市2年生大会準優勝



中高 ユネスコ部

ユネスコ部では毎年、文化祭などでのバザーを通じてアフリカ・ケニアのラム街にあるマゴスクールへの支援を続けています。今年も皆さんの協力を得て文化祭バザーの収益金を寄付することができました。また、今年は1月の震災、9月の大雨被害に見舞われた能登半島を支援するために、地域フォーラムで能登の現状を訴えつつ寄付金を募る活動をしています。そのほかに、大阪・関西ユネスコスクール（ASPnet）ネットワーク主催で行われた能登での合宿に参加したり、英会話や手話のレッスンを行ったりしています。



中高 写真部

中学生・高校生合同で和気あいあいと活動しています。今夏は、高校生部員で小豆島に合宿に行き、エンジェルロードや夜景など、普段見られない景色を撮影することができました。

- 第44回大阪府高等学校芸術文化祭 写真部門
 - 優秀賞 阪田小紅（全国大会出場）
 - 奨励賞 田中圭 奨励賞 藤岡鈴菜
- 第13回三輪山フォトコンテスト 高校生の部
 - 優秀賞 辻 晴輝
- 第14回 大仙公園日本庭園写真コンテスト
 - 園長賞 中谷祐太郎
- 春のフォトコンテスト2024
 - 奨励賞 伊藤琴音 奨励賞 寺嶋佑晴
- 第48回全国高等学校総合文化祭
 - 清流の国びる総文2024
 - 出場 阪田小紅
- 秋のフォトコンテスト2024
 - 奨励賞 伊藤琴音



中学 男子ソフトテニス部

- 南河内地区選抜大会団体戦 男子の部 準優勝
- 南河内地区総合体育大会 男子の部 第4位



中学 科学部

大阪府学生科学賞 3作品佳作

- 発光バクテリアが光る環境
- アユの遡上を妨げているもの
- 科学部室でのプランナリアの育て方



表彰状受賞報告

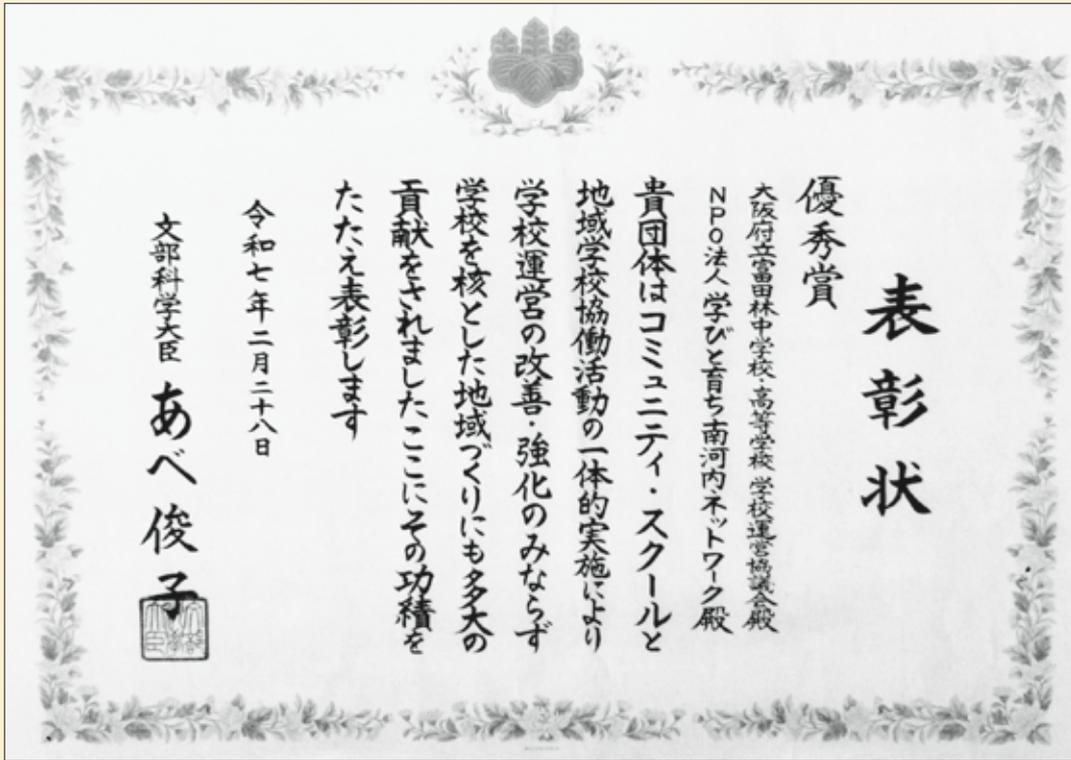
NPO法人学びと育ち南河内ネットワーク理事代表 楠本久美子

当法人は、学校運営協議会と連名で本年2月28日、「コミュニティ・スクール制度化20周年記念フォーラム（於：文部科学省講堂）」の席上にて表彰を受けました。

法人は、富田林中学校・高等学校（以降は「富中・富高」と表記）創立1周年に同窓会によって設立され、本年2月で8周年を迎えました。

法人の役割は、地域学校協働本部（地域コーディネーター）として広域外部サポーター（地域・同窓会・大学・行政・企業）の協力の下、富中・富高版コミュニティ・スクールの教育理念を共有し、目標に向けて協働することです。

その協働の成果は、表彰状に「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的実施により、学校運営の改善・強化のみならず学校を核とした地域づくりにも多大の貢献をした」と明記されています。表彰授与は広域外部サポーター様の協働のお蔭と感謝申し上げます。とともに、法人を立ち上げられた同窓会に敬意を表します。



記事の募集

- 各期だよりの原稿を大募集いたします。同期会の様子を記した原稿と写真をお送り下さい。
- 同窓生・旧職員の方々の著作物、趣味等の活動に関する記事を写真などを添えてお送り下さい。ホームページにも掲載させていただきます。郵送、またはメール、ホームページからお願いします。

期とお名前を必ず明記して下さい。内容についてお尋ねすることもありますので、連絡先も忘れずにご記入下さい。

〒584-0035 大阪府富田林市谷川町4-30 富田林高校同窓会宛
メールアドレス：ton.do.202051@gmail.com

編集
後記

本年度の菊水郷の巻頭は、新同窓会長の挨拶と、高等学校、中学校の新校長の挨拶が掲載されています。お三方の今後の運営方針を読んでいただき、同窓会、高校、中学校の現況、将来について母校への思いを共有できれば幸いです。

最後に決まり文句になりますが、会員の皆様には、菊水郷や富高ホームページ(同窓会を含む)等で、富高同窓会及び現在の富高に一層の関心を持ち、同窓会活動や会費・賛助金等にご理解ご協力を頂けることを願っております。編集委員一同